

南小だより 10月

長子配布

運動場では、高松市小学校陸上記録会の出場選手の練習が始まっています。今年は、5、6年生の中から28名の選手が出場する予定です。種目は、走り幅跳び、走り高跳び、ジャベリックボール投げ、80mハードル、100m走、400mリレーの6種目です。選手には学校の代表として最高記録に挑戦してほしいと思います。走る、跳ぶ、投げるなどの能力は小さい頃から日々の運動の積み重ねによって伸びていくものです。スポーツの秋。外遊びの機会を多く持つ、みんなで運動する楽しさを味わう、自動車に頼らず歩くことを心がけるなど、生活を見直して子どもと一緒に運動を楽しみたいですね。

4月に実施した6年生対象の全国学力・学習状況調査の結果が出ました。特に算数の学力に伸びが見られ、長い問題文をしっかりと読み解いていこうとする粘り強さが伺えました。国語では、文章に適した漢字を書くことに課題が見られました。「読む」「書く」力は、どの教科においても基礎となるものです。言語能力の向上に向けた取組を引き続き行っています。

チャレンジカードで体カアップ

「さめきっ子 チャレンジカード」が香川県内の小学生に配布されています。目標を決めて、実行し、記録をとっていくことで、主体的に運動に取り組み、体カアップが図れます。全校体育や体育の授業、休み時間などで、カードを使ってチャレンジしてほしいと思います。10月は鉄棒、11・12月はなわとび、1・2月はマラソンに取り組みますので、ご家庭でもぜひご協力ください。

「40周年 笑顔の花を満開に」

10月17日(木)にふれあい集会を実施します。9月の学習参観で行った道徳科の学習や日々の取組から学んだことを報告します。ぜひご参加ください。

ふれあい集会に向けて、どの学年も報告内容や方法について検討中です。先日の代表委員会では、テーマが決まりました。各学級から出された案をもとに、上のようなすてきなテーマになりました。また、全校生で「語り合おう」という歌を歌うことになりました。6年生が先にマスターしたので、全校集会でお手本を示してくれました。やさしくきれいな歌声が歌詞にぴったりでした。

10月の生活目標

優しい気持ちを行動に表そう

ある月曜日の朝のことです。体調が悪かったのか、おうちの人に車で送ってもらって、正門からゆっくり歩いて入ってきた低学年の人がいました。運動場で遊んでいた高学年の人がかけより、荷物をさっと持って児童玄関まで連れていきました。人のつらさに気付くこと、それを行動に移すことが自然にできる人が南っ子の中にいます。まず、そのようなすばらしいところに「気付くこと」から始めたいですね。(生徒指導主事)

